

第24回 新大先端化学セミナー



日時：9月13日(金) 10:15~11:45

場所：理学部B201講義室

題目：7回膜貫通型受容体と核内受容体：受容体科学
の新展開

講師：下東 康幸 先生

(九州大学 名誉教授)

内容：

神経ペプチド・エンケファリンの受容体は、Gタンパク質共役の7回膜貫通型受容体(GPCR)である。特殊な構造を含むエンケファリンの設計・合成研究からスタートした講演者は、受容体の二量体構造やサブタイプ間のクロストークなどを証明してきた。一方、ステロイド・女性ホルモンのエストロゲン受容体をはじめとする転写因子・核内受容体(NR)の解析にも鋭意に取り組んできた。そして例えば、リガンド無しで100%フルに活性化「自発活性化型」NRが、「リガンド活性化型」NRを協働的に賦活化し、低活性リガンドを高活性なスーパーリガンドにする『低用量効果』の分子メカニズムを発見した。こうして、理学の生化学研究者の目で、新奇な分析・解析法を開発しつつ、GPCR,NRの受容体応答や細胞応答を解析し、これまでにない様々な新知見を得てきたが、本講演ではこうした受容体化学、受容体科学の興味ある最新の研究進展について紹介する。

ご来聴お待ちしております。

主催：理学部化学プログラム

共催：ユビキタスグリーンケミカルエネルギー連携研究センター

連絡先：理学部化学プログラム 生物化学研究室

中馬 吉郎

TEL: 025-262-6160

e-mail : chuman@chem.sc.niigata-ua.jp